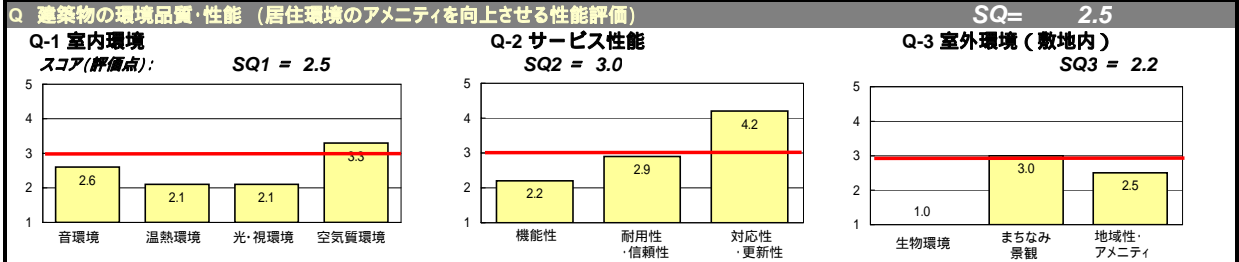


作成日 2008年7月15日 作成者 松崎章夫 確認日 2008年7月22日 確認者 ○○○

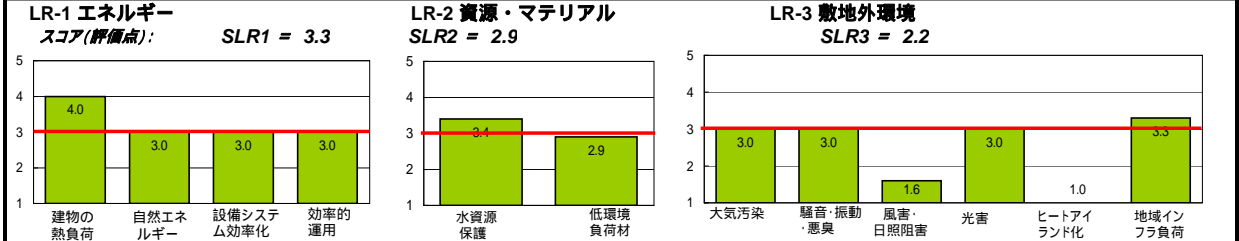
(1) 建物概要

建物名称	GYP長田野事業所 研究・試作棟	敷地面積	157,373 m ²	外観パース等 図を貼り付けるときは シートの保護を解除してください
建物用途	事務所	建築面積	3,020 m ²	
建設地	京都府福知山市長田野1丁目37-	延床面積	3,000 m ²	
気候区分	地域区分	階数	地上1F	
地域・地区	工業専用地域	構造	S造	
竣工年	2008年12月 予定	平均居住人員	116 人	
		年間使用時間	4,800 時間/年	

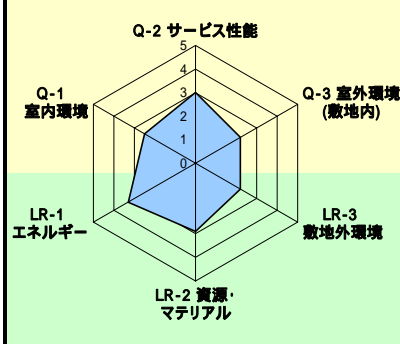
(2-1) 環境性能評価結果 (バーチャート)



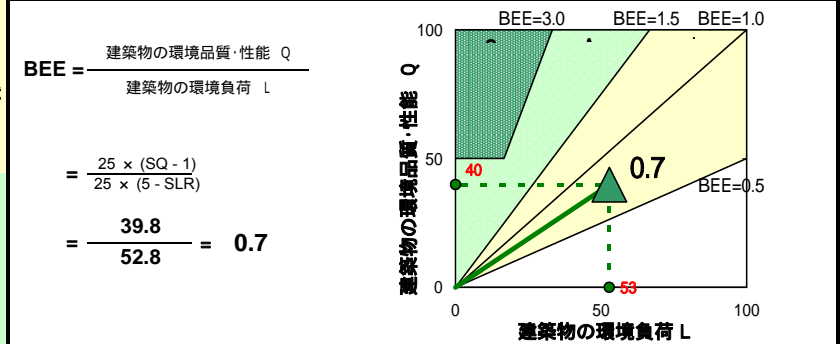
LR 建築物の環境負荷低減性 (環境負荷を低減させる性能評価)



(2-2) 環境性能評価結果 (レーダーチャート)



(2-3) 環境性能効率 BEE



(3) 建築物の総合的な環境性能とは別枠の重要評価項目

(3-1) 建築物の代表的な環境負荷に関する定量的な評価指標

< 実施設計段階、竣工段階で詳細な評価を行う場合に記入 >

	年間延床面積あたり指標	人・時間あたり指標	年間延床面積あたり削減量	削減率 %	0	10	20	30	40	50 %
運用エネルギー消費量	MJ/年m ²	MJ/人時	MJ/年m ²							
運用CO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /年m ²	kg-CO ₂ /人時	kg-CO ₂ /年m ²							
水消費量	m ³ /年m ²	m ³ /人時	m ³ /年m ²							
LCCO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /年m ²	kg-CO ₂ /人時	kg-CO ₂ /年m ²							
LC廃棄物量	t/年m ²	t/人時	t/年m ²							
LC資源消費量	t/年m ²	t/人時	t/年m ²							

(3-2) デザインプロセスの評価

設計段階	建設段階
有資格者による設計	環境管理計画

凡例
備考
Q: Quality L: Load LR: Load Reduction SQ: Score of Q category SLR: Score of LR category BEE: Building Environmental Efficiency
注1: 当該対象区における標準的な計画の得点が3点、NAは評価対象外とした項目を示す。敷地選定に関わる評価は対象外。
注2: Qは、環境品質・性能(Q)のスコアSQ(Q-1, Q-2, Q-3)のスコアにそれぞれの重み係数を乗じた合計値)から算定。
Lは、環境負荷低減性(LR)のスコアSLR(LR-1, LR-2, LR-3)のスコアにそれぞれの重み係数を乗じた合計値)から算定。
注3: (3)の評価はオプションとし、実施設計段階および竣工段階で可能な範囲で記入する。